

報道関係各位

[2017年10月23日]

「みなとみらい 21 中央地区 58 街区」の事業予定者に選定

鹿島建設株式会社
住友生命保険相互会社
三井住友海上火災保険株式会社

鹿島建設株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:押味至一)、住友生命保険相互会社(本社:大阪府大阪市中央区、取締役代表執行役社長:橋本雅博)、三井住友海上火災保険株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:原典之)の3社で構成するグループが、横浜市が公募する「みなとみらい 21 中央地区 58 街区」の事業予定者に選定されました。

当街区は、横浜駅至近で、横浜駅からみなとみらい 21 への玄関口となる広さ約 9,300 m²の敷地です。希少性・利便性の高い立地特性を最大限に活かすため、研究開発施設等にも対応する高機能な賃貸オフィスや、オフィスとの親和性が高いにぎわい施設等を中心とした延床面積約 80,000 m²の複合ビルを建設します。また、この地区の魅力的な景観を形成し、安全・安心な街づくりに寄与する優れた環境性能・防災機能をもつ施設を目指します。今後は、横浜市と開発に関する協議を進め、2021 年秋頃開業予定です。



「みなとみらい 21 中央地区 58 街区」
開発事業計画の完成イメージ

【計画概要】

所在地：横浜市西区高島一丁目2番50Aほか12筆

交通：JR・私鉄等「横浜駅」徒歩6分、みなとみらい線「新高島駅」徒歩1分

敷地面積：9,307.95 m²

延床面積：約80,000 m²

用途：事務所、にぎわい施設、店舗、駐車場

構造規模：S造(制震構造)、地下1階・地上21階

工期：2019年春頃～2021年夏頃(予定)

※計画概要・完成イメージは発表日現在のものであり、今後、変更となる可能性があります。



位置図